

自立活動だより(職員)

秋田県立聴覚支援学校
自立活動部
令和2年5月8日発行
NO. 2

遠隔通信授業における配慮事項について

緊急事態宣言の延長により、今後も休校が決定した場合は、遠隔通信授業を行うことも考えられます。聴覚に障害のある子どもにとっては、より一層の配慮が必要になります。予備知識を持ち、もしもの時に備えましょう。

◆万が一に備えて、自分の担当する子どもたちの使用端末やネット環境を調べておきましょう。

- (確認事項)
- ・通信が有料かどうか
 - ・Wi-Fiはあるか
 - ・小さい子どもの場合は保護者と一緒にできるかどうか
 - ・端末のデータ容量に空きがあるか …など

◆本校で遠隔通信授業を行う場合は、Gサイトというサービスを利用する予定です。

G サ イ ト 特 徴	<ul style="list-style-type: none">・人数制限なし・チャット機能あり・同じ資料をそれぞれの画面で共有することができる。・アプリ登録や動作確認のために、本人もしくは保護者に来校してもらう必要がある。
----------------------------	---

子どもの保有する端末がない場合は、学校のタブレットを貸し出すことも考えられます。また、Gサイト登録が難しい場合は、LINE電話やスカイプなどのアプリを使った通信もあります。

◆聴覚支援学校ならではの配慮事項

映り方 <ul style="list-style-type: none">・手話をするときは正面を向いて表す。・上半身が収まるようにセッティングする。	話す速度 <ul style="list-style-type: none">・平常時より、ゆっくりとした速度で話す。また、手話が読み取れるように大きく表す。
話し方 <ul style="list-style-type: none">・あらかじめ原稿や内容を準備し、整理して話す。	内容 <ul style="list-style-type: none">・平常時より、内容を簡素にし、複雑なやり取りにならないものにする。
文字情報 <ul style="list-style-type: none">・フォントやポイントに注意し、大事な語句は文字にして提示する。またはチャット機能を活用し、文字に残す。	音量の確保 <ul style="list-style-type: none">・スマホやタブレットから出せる音量として十分な声の大きさと話す。
服装 <ul style="list-style-type: none">・手話がよく見えるように、柄物や白っぽい服を避ける。	環境づくり <ul style="list-style-type: none">・煩雑な背景やざわついている場所は避ける。・光の反射に気を付ける。

コロナウイルス感染予防をした際の授業における配慮点について

自立活動部

飛沫感染を防ぐため、透明ビニールシートを設置することになりました。その際の配慮点です。ご確認ください。

◆透明マスクの着用◆

- ・ビニールシートを挟んでいるが、透明マスクを着用しての授業となる。児童生徒も持参したマスクを着用して授業を受ける。

◆発言するとき◆

- ・教師が話をする際は、必ずビニールシートの前に立つようにする。（板書したらビニールシートの所に戻って話す。）
- ・集団での授業で生徒が発言する際、児童生徒同士の距離を十分にとったり、立ち位置を工夫したりする。相互読話が難しい状況も考えられるので、教師が情報を補うなどの工夫をする。
- ・児童生徒が発表する際も、相手に伝わるために状況に応じて視覚的手段（文字、手話、指文字、実物、絵、ミニホワイトボード など）を活用するよう促す。

◆板書◆

- ・ビニールシートを通して見ると多少の歪みが生じる。文字は、見やすいようやや大きめに、濃く、はっきりと書く。
- ・伝わりやすいよう、視覚的手段も活用する。（文字、手話、指文字、実物、絵 など）

◆手話◆

- ・手話や指文字が読み取りやすいよう、はっきり、ゆっくりと表す。また、助詞を付けるなど、分かりやすいように表す。
- ・必要に応じ、児童生徒が発表する際にも「はっきり表す」「助詞を付ける」など促す。

◆光の反射◆

- ・日光による反射を防ぐためにカーテンを閉める。蛍光灯でも多少光の反射がある。反射を完全になくすことは難しいが、気に留めておくとよい。

◆音量◆

- ・ビニールシートや透明マスクがあるため、いつもよりはっきりと話す。
- ・集団補聴システムを使用する際は、アンプの入力レベルで透明マスクを付けた状態での声の大きさを確認する。

◆その他◆

- ・児童生徒とは、原則2m以上距離をおく。（生徒同士はできるだけ1m以上離す。）
- ・休み時間ごとに窓とドアを広く開けて換気する。授業中も少し開けておく。

